

2013年産松の実市況



2012年産松の実は、収穫前の予想通り大減産となり、剥き実ベースで2千～3千メトリックトン程度の収量に留まった模様です。

2013年産についても2012年産と同程度の収量と見込まれており、二年連続の大減産が予想されています。

このような状況から、平年作と予想されている2014年産の作柄が見えてくるまでは、相場は強含みで推移すると見込まれています。

引き続き大幅な値上がりが見込まれますので、価格情報につきましては都度弊社営業担当者からご連絡させていただきます。

松の実収穫量推移(剥き実ベース)

単位:メトリックトン



※公式の統計資料がないため数字は予想となります。